

総務委員会

【議案第66号】令和6年度鯖江市一般会計補正予算（第5号）

2,350万円

ハピラインふくい鯖江駅の『えきライブラリーtetote』が1階に移転、
移転跡地には『フリースペース』を設置！

説明 鯖江駅 えきライブラリーtetoteの1階への移転改修にかかる経費として、壁、床、天井の改修や厨房機器の移設にかかる費用1,460万円のほか、電気工事費、空調設備工事費を含め、合計で1,950万円、また、移転した後のスペースをフリースペースに改修する経費として、内装工事やサイン作成費など合計で400万円を計上している。

移転後、tetoteの営業について、営業時間は午前9時30分から午後6時30分で、定休日は日曜となるが、サンドーム福井でコンサートが開催される場合などは、営業する予定である。また、フリースペースについては、営業時間はファミリーマートと同様に、午前7時から午後8時で、年中無休である。

問 tetoteの改修工事を開始する時期はいつ頃になるか、また、移転後にフリースペースの改修となると思われるが、リニューアルオープンについては、いつ頃を想定しているのか。

答 年明け1月に入札を実施し、2月中には工事に入っていきたいと考えている。tetoteとフリースペースのオープン予定として、7月頃を想定している。1月23日には、鯖江駅にファミリーマートがオープンする予定であり、この2つの施設は、鯖江駅を中心としたにぎわいつくりの核となる施設であると考えており、できる限り早い時期のオープンを目指していく。



問 フリースペースの防犯体制について、どのように考えているのか。

答 フリースペース内に管理人を常駐させる予定はないが、ファミリーマートの店員による開店と閉店時の確認のほか、防犯カメラ2台、防犯ブザー2台を設置する。防犯カメラと防犯ブザーは、警備会社のセキュリティーシステムと連動していることから緊急時にはカメラでの確認やマイクを通しての通話が可能である。必要に応じて、警備会社の警備員が現場に駆け付け、警察や消防に通報するほか、市役所やファミリーマートにも同時に連絡が入ることとなっている。防犯体制については、オープン後も改善できる点については柔軟に対応していきたい。

【議案第73号】夢みらい館・さばえにおける指定管理者の指定について

新年度から夢みらい館・さばえの指定管理者が変更となる経緯は？



説明 10月に開催された選定委員会において、鯖江市平井町に所在する 株式会社For Smileが候補者として選定されたため、令和7年4月1日から令和10年3月31日までの5年間、指定管理者として指定したい。

問 現在の指定管理者である夢みらいWeからの応募はなく、この事業所一者からの応募ということで、結果的に指定管理者が変更となるが、応募がなかった経緯や今後の運営面における夢みらいWeと株式会社For Smileとの協力関係など市として確認していることはあるか。

答 夢みらいWeのメンバーが高齢化していることから、メンバーの中では、『これからは若い視点で、新しい考え方を取り入れていくタイミングに来ている。』という考えがあった。株式会社For Smileの代表取締役 加藤 博美氏は、令和2年度から夢みらいWeの理事として、積極的に夢みらい館・さばえの事業に取り組み、今年度4月からは、夢みらい館・さばえの館長を務め、男女共同参画推進や施設の安全管理に尽力している。夢みらいWeが今後、市民団体として存続するかどうかは現段階では未確定であるが、これからの夢みらい館・さばえの活動にできる限り支援していただけることを確認している。また、現在夢みらい館・さばえで勤務している4名の職員は、館が進めている事業展開について十分理解しており、その4名の職員が株式会社For Smileの社員として雇用され、引き続き業務を継続することも併せて確認している。